

# りんかい線沿線 ～キーパーソンのインタビュー

白井ラボ 地域づくり研究チーム  
2348004 伊藤佑真

# 目 次

1. インタビュー分析の目指すゴール
2. インタビュイー紹介
3. インタビューのやり方
4. インタビューを通して学んだこと
5. インタビューから考えられること

# 1. インタビューを通して目指すゴール

- ・りんかい線沿線地域に住んでいる・りんかい線沿線地域の企業で活躍されている方々(キーパーソン)に普段の活動内容(現在)・その活動を行おうと思った背景(過去)・りんかい線沿線地域がどのようになっていって欲しいか(未来)の3つを軸にインタビュー手法を通して聞く。

→ インタビューで聞いた内容を記事にし、分析をして作成したホームページに記事・分析結果を掲載しりんかい線沿線地域に関わりのある方々に情報を共有する。

## 2. インタビュー紹介

### ① 柿野成美(かきのしげみ)氏

- ・ 公益財団法人消費者教育センター理事、首席主任研究員
- ・ 法政大学大学院政策創造研究科教授
- ・ 「消費者教育」・「エシカル消費」を専門分野にしており、全国に普及・推進するための講演や教科書作成に取り組んでいる。
- ・ りんかい線沿線地域在住(東雲)の住民

## 2. インタビュイー紹介

### ②木幡美子(こばたよしこ)氏

- ・フジテレビジョン、フジ・メディア・ホールディングスサステナビリティ推進室局次長
- ・アナウンサーとして入社後、2011年にCSR推進の部署で活躍されている。
- ・メディアという媒体を活かしたSDGsアクションに取り組んでおり、SDGsに関連した番組からまちづくりをはじめとする社会活動にも取り組まれている。

### 3. インタビューのやり方

- ・普段の活動内容(現在)
- ・その活動を行おうと思ったきっかけ(過去)
- ・りんかい線沿線地域がどのようになって  
いって欲しいのか(未来)

の3つの観点から 質問を考え、事前に質問を送り後日1時間～  
1時間30分ほどお時間を頂き質問に答えて頂いてもらった。

# 3. インタビューのやり方(質問集)

## 普段の活動内容(現在)

- ・仕事・活動内容(具体的に)  
→仕事や活動の中でのやりがい・大変なところ(詳しく)
- ・これから活動・仕事の中でやっていきたいこと、やりたいこと

## その活動を行おうと思ったきっかけ(過去)

- ・その仕事に就こうとおもったきっかけ
- ・その仕事を行っている中で1番印象に残ったこと
- ・仕事を行う中で意識している事・重要であると考えていること

## りんかい線沿線地域がどのようになっていって欲しいのか(未来)

- ・インタビュアーSDGs・サステナビリティとは
- ・りんかい線沿線地域はどのようになっていって欲しいか
- ・持続可能な社会に向けた活動を行っている方に伝えたいこと

# 4. インタビューを通して学んだこと

## りんかい線沿線地域の良いところ

空が広い・海が見える→(海・水が見える) 朝が気持ちよい

辰巳桜橋

→都心部にしては景観的にも考えられていて綺麗

東雲キャナルコート

→S字カーブの周りに公団住宅・保育園・病院

フリーマーケットの開催(年2回程度)

グランチャ(Grancha)東雲

→高齢者と子どもが集えるような施設

プール・会議室・お風呂・アスレチック(遊具)がある。

# 4. インタビューを通して学んだこと

## りんかい線沿線地域の課題

風が強い・霧が多い

地域間のコミュニティが密ではない。

(あいさつをするといった文化が消えつつある、、、)

防災・清掃活動といった必要最小限の活動しかない。

(隣の人が誰か分からぬい、、、)

## りんかい線がどのような地域になっていって欲しいのか

水辺がもっと生かされるような地域になって欲しい。

(運河・水上バスの活用)

環境に配慮されていて、みんなが住みたいと思えるような理想(モデル)

地域になっていって欲しい。

→スウェーデンのエコタウンのような 発電・食料 自給自足

# 4. インタビューを通して学んだこと

## 臨海エリアがどのようになっていって欲しいか。

- ・ 東京臨海副都心まちづくり協議会は重要な存在であると感じている。
- ・ 新しく出来たまちであるからいろいろな可能性を秘めている  
し 变えていく余地がある。
- ・ あらゆる世代がさまざまな目的を持って訪れ豊かな時間を過ごせて、  
臨海副都心地域が過ごしやすいまちという再認識して欲しい。
- ・ 地域全体で何かやれることがあるのでないかという期待。
- ・ 新たな価値を見出さないといけない。
- ・ 大学が企業をはじめとするステークホルダーとの密なコミュニケーション・連携を取ることが必要である。

# 5. インタビューから考えられること

- ・自分には知らなかったことや分からなかったことが多い。
- ・りんかい線沿線地域に住んでいる住民や企業で活躍されているといった地域に根強い関係があるから分かることや**思い**がある。
- ・りんかい線沿線地域の更なる発展に期待している。(希望を持っている。)
- ・住民・企業で働いている方であるとりんかい線沿線地域との関係や関わり方が違う分異なる意見や思いが多くなるとインタビューを行う前は考えていたが、意外にも共通する意見もある。(りんかい線沿線地域がどのようになっていって欲しいか。)
- ・もっともっとりんかい線沿線地域に関係する人にインタビューを行って意見を聞きたいし、未来に向けたパネルディスカッションなども出来たら面白いと考える。(住民・企業・行政・NPOといったさまざまな立場)